様式第１号（第５条関係）

　　年　　月　　日

　　一般社団法人　しまね地域医療支援センター

　　　理　事　長　　　様

グループ名

申請者住所

所属機関

申請者氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　年度若手医師自主企画助成金交付申請書

　　このことについて、若手医師自主企画助成金交付要綱第５条の規定により、助成金の交付を受けたいので関係資料を添えて申請します。

**申請額：　　　　　　　　　　円**

【添付資料】

１　事業実施計画書（別紙１）

２　助成金所要額明細書（別紙２）

３　グループの構成員名簿

４　その他、事業の詳細が記された書類

別紙１

事業実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 1.事業の名称 |  |
| 2.グループ名 | 「　　　　　　　　　　　　　」担当者：電話：（　　　　）　　－　　　　　メール： |
| 3.グループ概要 | 【本事業用口座】どちらかに○を付ける

|  |  |
| --- | --- |
| グループで口座を開設 | 所属医療機関等の既存口座 |
|  |  |

 |
| 4.事業の目的 | (現状・課題も含めて記載する) |
| 5.実施内容 | (内容、講師名、実施日程、対象者、参加予定人数、実施場所等) |
| 6.事業予定期間 | 年　　月　　日から　　　　　年　　月　　日まで |
| 7.事業費 | 円 |
| 8.目指す事業成果と成果指標（目標） | ①　目指す事業成果②　成果指標　※定量化できる具体的な数値で設定する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指標 | 現状値 | 目標値 |
|  |  |  |
|  |  |  |

 |
| 9.前年度以前の実績・効果※新規事業は記載不要 |  |

（注）１　A4用紙１枚程度でまとめて記載すること。

　　　２　記載欄が足りない場合は別途、任意様式に記載し提出すること。

別紙２

助 成 金 所 要 額 明 細 書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 支出予定額 | 算出内訳 |
| （例）報償費 旅 費消 耗 品 費 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |

（注）１　算出内訳について、単価、員数、回数等を可能な限り詳細に記載すること。

　　　　　２　当該欄で記入困難な場合は、任意様式で提出すること。

　　　事業実施計画

記載例（新規事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 1.事業の名称 | ○○○○○○○○プロジェクト |
| 2.グループ名 | 「○○○○○○○○」担当者：〇〇病院　研修医　○○○○○電話：（　〇〇〇　）〇〇〇〇　－　〇〇〇〇メール：〇〇〇〇〇〇 ＠ 〇〇〇〇〇〇 |
| 3.グループ概要 | グループ立ち上げの経緯やどういったグループなのか等を記入してください。【本事業用口座】どちらかに○を付ける

|  |  |
| --- | --- |
| グループで口座を開設 | 所属医療機関等の既存口座 |
|  | 〇 |

 |
| 4.事業の目的 | (現状・課題も含めて記載する)現在どのような課題があり、その現状を、事業を通してどのようにしたいか明確に記入してください。 |
| 5.実施内容 | (内容、講師名、実施日程、対象者、参加予定人数、実施場所等)上記項目等について、申請段階で計画を立てたうえで具体的に記入してください。（予定で構いません。） |
| 6.事業予定期間 | 年　　月　　日から　　　　　年　　月　　日まで |
| 7.事業費 | 円 |
| 8.目指す事業成果と成果指標（目標） | ①　目指す事業成果事業実施により現状をどのように改善できるのか、どのような成果を目指すのか、具体的に記入してください。②　成果指標　※定量化できる具体的な数値で設定する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指標 | 現状値 | 目標値 |
| （例）勉強会への参加人数 | 〇〇人 | 〇〇人 |
| （例）勉強会テーマの処置ができる研修医の数 | 〇〇人 | 〇〇人 |

 |
| 9.前年度以前の実績・効果※新規事業は記載不要 | 新規事業の場合は、記載不要です。 |

（注）１　A4用紙１枚程度でまとめて記載すること。

　　　２　記載欄が足りない場合は別途、任意様式に記載し提出すること。